

創業計画書（事業計画書）

【記入例】

お名前

作成年月日：平成 年 月 日

- この書類は、ご面談にかかる時間を短縮させるために活用させていただきます。お手数ですが、ご協力のほどお願いいたします。
- なお、本書類はお返しできませんので、ご了承ください。
- この書類に代えて、お客様ご自身が作成された計画書を提出いただいても結構です。

1 創業の動機・事業の経験等

(1) 今回創業予定の業種	学習塾		(2) 創業(予定)時期	平成 年 月
(3) 創業されるのは、どのような目的、動機からですか？	<ul style="list-style-type: none"> 以前から自分の留学経験を活かして英語塾を創業したいと思っていた。 単なる知識の詰め込みでなく、生徒が英語感覚を身に付けられるような指導をしたいと思っていた。 〇〇駅に近く、立地、広さともにちょうど良い物件が見つかった。 			
(4) 過去にご自分で事業を営んでいたことはありますか？	<input checked="" type="checkbox"/> 事業を営んでいたことはない。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあり、現在もその事業を続けている。 <input type="checkbox"/> 事業を営んでいたことがあるが、その事業をやめている。⇒やめた時期 年 月頃			
(5) 本事業の経験はありますか。(お勤め先、勤務年数など創業に至るまでのご経歴)	お勤めの期間		お勤め先(業種等)	
	〇年〇月～〇年〇月		〇〇外国語大学大学院卒業(英語教育学専攻)	
			大学在学中アメリカの△△大学へ交換留学の経験あり(2年間)	
	〇年〇月～〇年〇月		〇△進学予備校にて6年勤務(現在の月給35万円)	
	〇年〇月～〇年〇月		退職予定(退職金70万円)	
(6) 取得されている資格等	<input checked="" type="checkbox"/> (英検1級(平成〇年〇月取得)) ・ 特になし			

2 取扱商品・サービス

(1) お取り扱いの商品、サービスを具体的にお書きください。	① 英検(英文法、長文読解等)(小学生、中学生、高校生対象) (売上シェア # %)
	1コマ60分～90分 2,000円～3,000円/コマ
(2) セールスポイントは何ですか。	② 英会話(幼児教室、日常会話等) 月4回 月謝制12,000円 (売上シェア # %)
	<ul style="list-style-type: none"> 英文法を、より感覚的に捉えられるように教える。 生徒一人一人のレベルに合うよう、個別指導の時間に力を入れる。

3 取引先・取引条件

	取引先名(所在地)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件		取引先名(所在地)	シェア	掛取引の割合	回収・支払の条件
販売先	① 一般個人 (近隣に小学校7校、中学校5校 高校5校)(会社員及び近隣住民)	%	%	20日までに翌月分を現金回収	仕入先	① 〇〇学館(株)(〇〇市) (現勤務先の仕入先)(教材など)	50%	100%	末日翌末日支払
	② ()	%	%	日回収		② ××商店(〇〇市) (現勤務先の仕入先)(文具など)	50%	100%	末日翌末日支払
	③ ()	%	%	日回収		③ ()	%		日支払
	④ ()	%	%	日回収		④ ()	%		日支払
外注先	① ()	%	%	日支払					
	② ()	%	%	日支払					

従業員等	常勤役員の人数(法人の方のみ)	人	人件費支払	給与	ボーナス
	従業員数(うち家族従業員)	1人(1人)		末日翌15日支払	支給月
	パート・アルバイト	0人			

4 今回事業に必要な資金と調達の方法

今回事業に必要な資金の内訳		金額(千円)	必要資金の調達の内訳		金額(千円)
設備資金 (見積書等添付必要)	店舗、機械、車、備品、家賃(敷金のみ)等が対象です。		自己資金(1)		2,700 千円
		5,200 千円	親、兄弟、知人、友人等からの借入(2)		千円
	(内訳)		借入先	返済方法	
	・店舗内外装工事(〇〇社見積のとおり)	3,000 千円			
	・事務機器・備品(〇〇社見積のとおり)	1,000 千円			
	・保証金	1,200 千円			
	設備資金の小計(1)	5,200 千円	沖縄公庫からの借入(3)		4,000 千円
			元金50千円×80回(年〇.〇%)		
運転資金	商品仕入、家賃、人件費等が対象です。	1,500 千円	他の金融機関等からの借入(4)		千円
	(内訳)		借入先	返済方法	
	・広告宣伝費	500 千円			
	・教材購入資金	200 千円			
	・諸経費支払	800 千円			
	運転資金の小計(2)	1,500 千円			
必要額の合計(3) = (1)+(2)		6,700 千円	調達額の合計(5) = (1)+(2)+(3)+(4)		6,700 千円

合致します

単位: 千円

5 事業の見通し(月平均)

	創業当初	軌道に乗った頃 (年 月 頃)	売上高、売上原価、営業費を計算した根拠を記入ください。
(1) 売上高	690 千円	890 千円	<創業当初> ・売上高
①			英語
②			小5・小6
③			2,000円/コマ×4コマ×7人×2学年分=110千円
④			中1~中3
⑤			2,500円/コマ×4コマ×7人×3学年分=210千円
(2) 売上原価(仕入高)	0 千円	0 千円	高1~高3
①			3,000円/コマ×4コマ×7人×3学年分=250千円
②			英会話 月謝制12千円×10人=120千円
③			
④			
⑤			
(3) 売上総利益 (3) = (1) - (2)	690 千円	890 千円	・人件費
(4) 営業費			専従者1人(妻) 50千円
① 人件費	50 千円	80 千円	家賃 20万円
② 地代家賃	200 千円	200 千円	支払利息(内訳)
③ 支払利息	10 千円	10 千円	400万円×年〇.〇%÷12ヵ月=10万円 ←
④ その他経費	150 千円	170 千円	その他宣伝広告費、光熱費、消耗品費等 150千円
・			
・			
・			
・			
・			
・			
合計	410 千円	460 千円	<軌道に乗った後>
(5) 差引利益 (5) = (3) - (4)	280 千円	430 千円	・創業時から1.3倍は可能(勤務時の経験から)
			・人件費 30千円増
			その他諸経費 20千円増

人件費は、従業員数もわかるようにしてください。

支払利息(月間)は、「借入金×年利率÷12ヵ月」で

← 事業主分(会社組織の代表者等除く)の人件費と借入金の返済元金はここから支払われます。

※ 他に参考となる資料がありましたら、計画書に添えてご提出ください。